

ほほえみ 第82号



8月後半から、気温も下がり過ごしやすくなってきましたが、朝晩は肌寒さを感じるくらいで、気候の変化を強く感じます。皆様はいかががお過ごしでしょうか。お盆はお休みさせていただきましたが、雨模様で読書をして過ごしました。集中して読まないと読めないものを、この機会に読むことができました。その後、忙しい日が続き、お休みした分、一気に過労になってしまい、また、ほほえみの発行が遅れてしまいました。申し訳ありません。

MBTI (Myers-Briggs Type Indicator)

日本では血液型占いがメジャーで、A型は几帳面とか、B型は変わっていると、話の種になっています。一時期、動物占いというのも流行ったりしました。動物占いは生年月日で占うのですが、血液型や生年月日で、人の性格特性がわかるのかなど、素朴な疑問を感じます。欧米では、血液型占いはないようですが、代わりにMBTIというものがよく使われるようです。

MBTIというのは、質問に答えることによって、性格のパターンを16に分類するものです。その仕組みは、

外向型 (Extroverted)	⇔	内向型 (Introverted)
五感型 (Sensing)	⇔	直感型 (iNtuitive)
思考型 (Thinking)	⇔	情緒型 (Feeling)
決断型 (Judging)	⇔	柔軟型 (Perceiving)

この、4つの軸を割り当てて、 $2 \times 2 \times 2 \times 2 = 16$ 通りに分類します。上の英語の大文字を代表して記載するのですが、因みに私はINTP型です(現時点では)。

この性格診断は、その名の通り Myers と Briggsという二人(母親と娘)が、経験則で4つの軸を決め、1960年代に作り上げたものです。その背景には、ユングの心理学があります。元々、ユングは人間の心の働きを、思考、感情、感覚、直感の四つに分けていました。感情的な人、とか直感型の人とかいうと、何となくそうかとうなずけます。この四つにさらに、内向型、外向型を加味して、 4×2 に分類するのです。MBTIはこれを原型にして手を加えて作られたものです。

私自身で言うと、検査として本格的かどうかはわかりませんが、以前にチーム医療に関するワークショップを受講する機会があり、その際に調べた時にはISTJ型であったと思います。現在は、インターネットのサイトで測定するとINTP型に変化してきていますね。MBTIは、血液型のように固定したものではなく、傾向が中間的な要素に関しては変動することもあるようです。

逆にいうと、自分の性格を知ること、自分の長所、短所がわかり、短所を改善するように心がけるという考え方もできるでしょう。単純な占いではなく、自分を知り、改善させるという意味で見ることによって、MBTIの持つ、本当の意味が得られるのではないかと考えられます。

ESTJ 責任者	ISTJ 努力家
ESFJ 社交家	ISFJ 組織人
ESTP 冒険家	ISTP 実務家
ESFP 楽道家	ISFP 職人肌
ENTJ リーダー	INTJ アイデアマン
ENTP 企業家	INTP 戦略家
ENFJ チームプレーヤー	
	INFJ 理想家
ENFP 創作者	INFP 芸術家

胃癌に対するニボルマブの承認について

昨年末に、胃癌に対してニボルマブが承認申請を出しています。そろそろ、この経過に関して情報が入ってきそうです。しかし、実際に承認となっても、制度上のステップがいくつか必要なため、すぐに使える訳ではありません。

承認申請時のデータからすると、非小細胞肺癌ほどのインパクトはないようですが、胃癌領域で使用できる薬剤が増えることを待ち望んでいる方は多いと思いますので、状況に注目しています。ただ、この薬剤に関しては、重症筋無力症の合併ということも報告されてきているので、使用に当たっては、かなりの注意が必要な薬剤になるかと思われます。

免疫チェックポイント

適応拡大



第15回 日本臨床腫瘍学会

7月末に、第15回日本臨床腫瘍学会に参加してきました。実際には7月28日の夜に出かけて、翌日のセッションの司会をし、その後、帰ると、「24時間で香港観光？」ほどではありませんが、ハードスケジュールでした。毎年、この時期に学会があることはわかっているのですが、それにしても神戸は暑いと思います。もちろん、クールビズです。それでも、暑いので、Tシャツ一枚ぐらいで行きたいところです。神戸に住んでいると慣れるのかは、わかりませんが、24時間ぐらいでは到底適応できません。

神戸のお土産は、洪く、神宗の塩昆布というものを買いました。この品、関西人には大人気で、列を成して買うものらしいのですが、何の添加物もない、昔ながらの昆布の煮たものです。派手さはないのですが、きっと、関西の昆布文化では常備菜なのでしょう。私の出身の富山は、関西に輪をかけたような昆布文化のところ、実家の近所には昆布専門店もあるので、昆布に関しては違和感はありませんが、行列はすごいと思います。



お一人様、2袋まで

MEMO

9月のがん化学療法科の予定

9月5日	診療応援(平出先生)
9月12日	診療応援(工藤先生)
9月15日	新渡戸稲造記念メディカル・カフェ
9月18日	敬老の日
9月19日	診療応援(工藤先生)
9月23日	秋分の日
9月26日	診療応援(平出先生)



ダッチ・オーブンで焼き芋を試してみたい